

2015春闘スタート！ベア6000円・定昇1500円×4・夏季手当3.5ヶ月を要求！

賃上げ・職場改善を勝ち取ろう！

おはようございます。今年も春闘がスタートしました。昨年に続いてベア獲得と職場改善を目指してたたかきましょう！

私たちJR東海労は2015春闘要求を勝ち取るべく『2015年度賃金引き上げ、夏季手当および諸要求の申し入れ』を2月12日、会社に提出しました。

春闘を取り巻く情勢は、昨年に続き政府が経済界、労働団体に「アベノミクス成功のための賃上げ」を要請するなど、「官製春闘」の様相を呈しています。しかし、本気で賃上げを求めているものではありません。政府は消費税を引き上げ物価高を誘導して私たちの生活を追い込んでいます。そこから目をそらすための見せかけのポーズにすぎません。

賃金引き上げは政府が行うものではありません。賃金引き上げは労働者の団結を背景として、労働組合が会社と交渉を行い勝ち取るものです。

要求獲得に向け、2015JR春闘を闘い抜きましょう！



***** JR東海労の主な要求 *****

- 基本給を全組合員一律6,000円引き上げること。
- 定期昇給は現等級経過年数による減額を撤廃すること。また、基準昇給額を一律1,500円とし、全組合員に対し乗数4の定期昇給を行うこと。
- 2015年度夏季手当は基準内賃金と補償措置額の3.5ヶ月分を支給すること。
- 割増賃金や特殊勤務手当など、諸手当を改善すること。
- 出向社員の労働条件を改善すること。
- 高齢者の雇用安定のために65歳定年とし、54歳原則出向を廃止すること。また本人の希望により現職継続、出向などを選択できるようにすること。
- 「専任社員の雇用条件・労働条件」について
 - ・「経過措置」をやめ希望者全員を65歳まで雇用すること。
 - ・「専任V」を撤回すること。
 - ・専任社員の基本給を一律200,000円とすること。

地本も「職場改善諸要求」を申し入れ！！

J R 東海労新幹線地本は2月16日、運輸所関係、車両所関係、駅関係で112項目にわたる「職場改善諸要求」の申し入れを幹鉄事に行いました。各職場における諸問題の解決に向けて奮闘します。みんなで安全で働きやすい職場を目指して共に声を出していきましょう！



《 主な要求は以下の通りです（要旨・抜粋） 》

- 運輸所職場では年休発給について、必要な日に入らないことが日常化している。一人の年休も入らない日もある。さらに、年休が入らない場合の時季変更も明示していない。このことは、労基法の年休発給の主旨および時季変更の取扱いからも違反している。直ちに改善すること。
- 運輸所における本人の同意のない一方的な休日出勤は、直ちに止めること。
- 車両所では管理者による一方的な指摘・注意がボーナスカットの理由とされている。このような恣意的な指摘行為は直ちにやめること。
- 車両所に導入された『復帰教育』は見せしめ教育であるため直ちに中止すること。
- 交番検査は土・日の休日を基本とすること。また、土・日、祝日に出勤が発生する場合は月初めに公表すること。
- 検修作業手当の倍増。さらに日勤勤務手当および交番検査手当を新設すること。
- 車両所における、車両係でありながら技術系の業務を担当させている、いわゆる「ゴールデンハンマー」は直ちに廃止し、技術系の登用を増やすこと。
- 車両所の各検修庫は老朽化により、屋根上からの雨漏れ、床コンクリートの欠損による段差の発生、さらには側溝のグレーチングに凹凸が多数あるため危険である。よって、労働災害防止及び運転事故防止のため早急に対策を行うこと。
- 東京交番検査車両所の検修庫7番線と8番線及び9番線における同時交番検査施行において、放送が錯綜している。安全作業に支障があるため改善策をとること。
- 車両所構内の停止位置目標が夜間・早朝は見づらい。反射板を使ったものに改修すること。また、汚れて見にくい箇所もあるため定期的に点検・清掃を行うこと。
- 三島車両所の検修庫も列車の入出庫を知らせる放送を流し、安全確保すること。
- 東京駅営業3科は乗客、遺失物とも日常的に超過勤務が発生し、超勤が業務の前提となっているパートがある。慢性的な要員不足を解消すること。 他

これからも職場環境の改善に向けて声を出し続けましょう！

連絡先(新幹線地本) 〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-6-5 TEL03-3201-0350
ホームページアドレス <http://www.geocities.jp/jrcushinkansen2/right.html>
メールアドレス jrcushinkansen@yahoo.co.jp

お気軽にアクセスしてください